

赤の「マツダ`デミオ」が茅ヶ崎から南三陸町戸倉へ 車両支援プロジェクト報告書

1. 日 時 平成24年2月10日(金)
2. 行 程 茅ヶ崎市⇒仙台市(宮城運輸支局)⇒宮城県南三陸町戸倉
(東名高速厚木 IC～首都高速～常磐自動車道～東北自動車道～南三陸自動車道等)
3. 走行距離 568km
4. 車両支援場所 宮城県本吉郡南三陸町戸倉 戸倉中学校応急仮設住宅
5. 担 当 者 畔上

昨年12月 TAJの街頭活動に茅ヶ崎市みずき在住の亀山公子さんから自家用車を東日本大震災の被災地で役立ててもらいたいと当団体にご相談がありました。

当初、車両1台のお話がTAJのメンバーからも車両提供のお話をいただき、最終的には3台となり、戸倉の関係者の方々に話をもちかけましたが、現地では、雇用関係が厳しく車両の維持管理まではとても難しく、かつ仮設住宅おける駐車スペースの問題などがあり最終的に1台を支援させていただくことになりました。

また、車両の支援には、車両の運搬、名義変更関係書類の収集、スタッドレスタイヤ装備など支援にあらゆる課題も出てきましたが、関係機関等多数のご協力を賜り、2月4日に亀山さんから車両を預かりし、車両支援をできる運びとなりました。

今年の東北地方は、数十年振りの大雪となり、受入先の三浦会長からも心配の声を寄せられましたが、2月10日(金)午前4時30分茅ヶ崎を出発し、仙台市にある宮城運輸支局において車両の名義変更(移転登録)を行ない、宮城ナンバーに変更し、午後2時30分に南三陸町戸倉 戸倉中学校応急仮設住宅に到着し、三浦会長からは大変感謝をされましたことをご報告致します。

途中、東北自動車道の二本松付近においては車両火災事故が発生し、一時通行止めになり、一瞬、頭の中が真っ白になりましたが、幸いにも30～40分程度で走行できるようになりましたが、途中、道路凍結、降雪、チェーン規制など東北地方ならではの状況で車両を運搬しました。

今後、赤のデミオは、第2のお役目として南三陸戸倉地区の仮設住宅で大いに活躍することを期待します。

なお、車両の支援に対し、多数の方々にご協力を賜り、書面をお借りし感謝申し上げます。

